

新庄養護学校小学部 2年 国語

ことばをつくろう



日時：令和7年12月5日（金）10:05～10:50
 場所：小学部2B組
 対象：2年 3名
 授業者：大沼 道 教諭

1 主に活用した機器・コンテンツ

・1人1台タブレット (iPad)、タッチペン
 ・Keynote
 ・AppleTV
 ・ひらがななぞり書きアプリ

2 授業

(1) 本時の目標

- ◎イラストを見たり教師の言葉を聞いたりして、単語カードや2文字の平仮名カードを並べて単語を作ることができる。 【思考力・判断力・表現力】
 ・教師の言葉掛けに応じて、ことばづくりの学習に取り組もうとする。 【学びに向かう力、人間性等】

(2) 指導過程

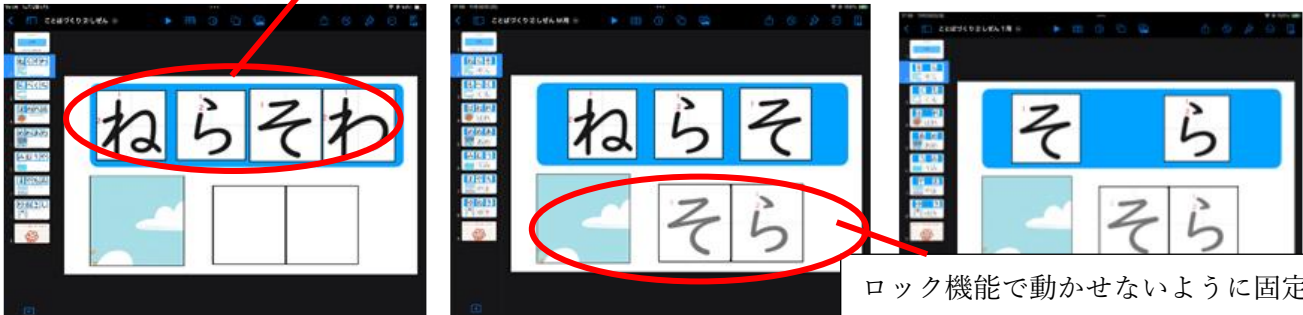
時間※1	●主な学習活動	○ICT 活用ポイント、留意点	使用機器 コンテンツ	情報活用能力※2
導入 A1	<ul style="list-style-type: none"> ●今日の流れを確認する。 ●動画を見ながらあいいうえおを発音する。 (口の体操) 	○AppleTV を使用して、次第や動画を TV で全体共有し、遠くの画面だと難しい児童には机の上にタブレットを置き提示する。	<ul style="list-style-type: none"> ・AppleTV ・教師用 iPad ・Keynote 	
展開 B1	<ul style="list-style-type: none"> ●ひらがなカードを使って言葉づくりゲームを行う。 ●プリントで書く学習に取り組む。 ●Keynote 上でことばづくりの確認をする。 ●残った時間でひらがなのなぞり書きアプリに取り組む。 	<p>○ICT 活用ポイント1 1人1台端末で、児童それぞれが実態に応じた課題に取り組む。Keynote でスライドに枠とひらがなカードを用意しておき、自分でカードを操作しながら復習に取り組む。</p> <p>○ICT 活用ポイント2 1人1台端末で、なぞり書きに取り組む。自分で電源をつけたり、タッチペンを使用して書いたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1台端末 ・Keynote ・ひらがななぞり書きアプリ ・タッチペン 	A1①ステップ1 iPad の起動、Keynote を開く・画面をタップしてイラストを移動するなどの基本操作。 A3②c ステップ1 iPad を利用するときの基本的なルール。 C2①b ステップ1 iPad を利用するときの基本的なルールを踏まえ、行動しようとする。
まとめ A1	<ul style="list-style-type: none"> ●今日できたことを称賛する。 ●終わりのあいさつをする。 			

3 ICT 活用ポイント

ICT 活用ポイント1


Keynote で、写真のような枠組みとひらがなカードを並べて置く。自分でカードをタッチして選択、長押ししながら移動するなどの操作を行う。正しい文字と順番で並べる学習をしながら、iPad を利用するときの基本的なルールを学ぶことができる。


ひらがなカード→自由に動かせる



ロック機能で動かさないように固定

・児童の実態に応じて、取り組む内容を少しずつ変えてある。例えば、まだひらがなを学習し始めたばかりの児童に対しては、同じ文字の形を捉えるために同じ文字の上に重ねる学習にしたり、50音がある程度読める児童には、選ぶカードの数を増やしてお手本の文字もなくしたりして難易度を調整できる。






初めに具体物で操作して全体で確認してから、個別で同じイラストや文字カードを使った Keynote での確認を行っている。

ICT 活用ポイント2

タッチペンを使用して、鉛筆の持ち方も意識しながらなぞり書きの学習を行った。自分でアプリを開いてなぞり書きのモードを選んで行うようにした。



タッチペンのスイッチの入れ方、消し方を確認し、自分で操作できるようにする。

アプリを使う前に、「なぞり書きの機能だけ使う」、「時間になったら直ぐに画面を閉じてタブレットを片付ける。」「壊さないよう、座ったままで使う。」などの基本的な約束を確認してから行った。

4 活用の成果

- ・ iPad を使う際のルールや、基本的な使い方を覚えることができた。
- ・ Keynote を使った課題に取り組むことで、習熟度別で学習内容の復習をすることができた。